



パソコン同好会

放送大学山口学習センターサークル

機関誌 No. 59

Oct. 26, '13.

文責 井手明雄

1、第六十六回パソコン同好会

- (1) 開催日： 9月22日(日) 13:30~15:30
- (2) 場所： 放送大学山口学習センター小講義室(山口大学・大学会館内)
- (3) 内容：
 - ① WORD で、画像の各種処理法を試行した。
 - ② EXCEL で、「セルの書式設定のユーザー設定の利用方法」、「VLOOKUP の利用方法」や「ピボットテーブルの使い方」の練習をした。
 - ③ 今後の会の進め方として、エクセルを中心に学習し、課題を出し合い、パソコン処理で便利な処理法などを各自出し合うことにした。

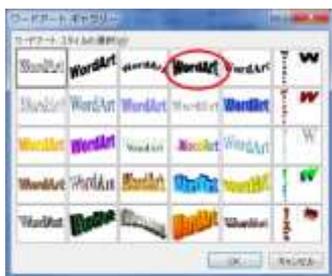
2、Q & A

Q ワード 2010 以降でも、「ワードアートギャラリー」を使うには ?



パソコン同好会

A [ALT] キーを押したまま、[I] [P] [W] キーを順番に押します。すると、ダイアログボックスが出ますので、一覧から好みのスタイルを選択し、好みの文字を入力し、例えば、「パソコン同好会」と入力し、「OK」を押します。



3、第六十七回パソコン同好会

- (1) 開催日： 10月26日(土) 13:30~15:00
- (2) 場所： 放送大学山口学習センター小講義室(山口大学・大学会館内)
- (3) 内容：
 - ① EXCEL で身近な関数の利用を練習する。
COUNTIF 関数、SUMIF 関数、IF 関数、
 - ② 「VLOOKUP の利用方法」や「ピボットテーブルの使い方」の練習。
 - ③ その他

エクセル演習 2

SUMIF (S) 関数、COUNTIF (S) 関数

1. SUMIF 関数

或データの範囲内で条件に合うものがあれば、合計範囲内のみの合計します。

書式： 「 =SUMIF(範囲, 条件, [合計範囲]) 」

例： セル A1 から D7 にどのような表があって、お菓子と飲み物また種類別のそれぞれの総計を求めるには、セル B9 に、

「=SUMIF(\$B\$2:\$B\$7, A9, \$D\$2:\$D\$7)」

セル E9 に、

「=SUMIF(\$C\$2:\$C\$7, D9, \$D\$2:\$D\$7)」とすればよい。

	A	B	C	D	E
1	月日	分類	項目	金額	
2	1月9日	お菓子	チョコ	380	
3	1月23日	飲み物	ジュース	100	
4	2月9日	お菓子	クッキー	300	
5	2月15日	飲み物	サイダー	250	
6	3月6日	お菓子	クッキー	120	
7	3月22日	飲み物	ジュース	100	
8					
9	お菓子	800		チョコ	380
10	飲み物	450		ジュース	200
11				クッキー	420
12				サイダー	250

練習： 次の表を参考にし、セル F3 から F11 を計算してください。

	A	B	C	D	E	F
1						
2						
3	分類	項目	金額		電気代	
4	電気代	電気代(1月分)	8500		タンパク源	
5	野菜	キャベツ	5500		お菓子	
6	タンパク源	豚肉	680			
7	くだもの	オレンジ - 箱	800			
8	お菓子	クッキー	400		箱物とお菓子の合計	
9	電気代	電気代(2月分)	7350		お菓子	
10	タンパク源	鶏肉	560		○○○箱	
11	お菓子	板チョコ	200		タンパク源、豚肉	
12	くだもの	リンゴ - 箱	1200			
13	タンパク源	豚肉	580			
14	電気代	電気代(3月分)	6800			

答え

F3 は、 「=SUMIF(B4:B14, "電気*", C4:D14)」

F4 は、 「=SUMIF(\$A\$4:\$A\$14, "タンパク源", \$C\$4:\$C\$14)」

F5 は、 「=SUMIF(\$A\$4:\$A\$14, "お菓子", \$C\$4:\$C\$14)」

F8 は、 「=SUMIFS(\$C\$4:\$C\$14, \$A\$4:\$A\$14, "くだもの", \$B\$4:\$B\$14, "*箱")」

F9 は、 「=SUMIF(\$A\$4:\$B\$14, "お菓子", \$C\$4:\$C\$14)」

F10 は、 「=SUMIF(\$B\$4:\$B\$14, "*箱", \$C\$4:\$C\$14)」

F11 は、 「=SUMIFS(\$C\$4:\$C\$14, \$A\$4:\$A\$14, "タンパク源", \$B\$4:\$B\$14, "豚肉")」

2, SUMIFS 関数

複数の条件に合うものを、その合計範囲から合計します。

書式： **SUMIFS(合計対象範囲, 条件範囲 1, 条件 1, [条件範囲 2, 条件 2], ...)**

例： 下図の表から、牛乳代が 150 以上で、パン代が 60 以上で、寄付が 1 以上の場合の金額の総計を計算させます。

	A	B	C	D	E
1					
2	月日	牛乳代	パン代	寄付	
3	2013/3/28	180	52	1	317
4	2013/3/29	145	123	7	
5	2013/3/30	155	102	5	
6	2013/3/31	162	117	6	
7					

セル E3 に
 「=SUMIFS(\$B\$3:\$B\$6, \$B\$3:\$B\$6, ">150", \$C\$3:\$C\$6, ">60", \$D\$3:\$D\$6, ">=1")」
 とすれば、答えは「317」になります。

練習 (1) 次の表を使って、使用目的が、センター便りであり、会員が 1 によってコピーした紙の枚数を、SUMIFS 関数を使って求めなさい。

(2) 同じく、会員 1 の人が、使用目的が私用を除く目的でコピーした紙の枚数はいくらかですか。

答え： (1)、 「=SUMIFS(A2:A9, B2:B9, "=セ*", C2:C9, 1)」、値は「15」。

(2) 「=SUMIFS(A2:A9, B2:B9, "<>私用", C2:C9, 1)」、値は、「30」。

	A	B	C
1	コピー枚数	使用目的	会員名
2	5	検討資料	1
3	4	検討資料	2
4	15	センター便り	1
5	3	センター便り	2
6	22	私用	1
7	12	私用	2
8	10	会報資料	1
9	33	会報資料	2

3, COUNTIF 関数

ある範囲の中で、検索条件に合うものの個数を数えます。

書式： 「=COUNTIF(範囲, 検索条件)」

例： 数学が何種類あるかを算出する。

「=COUNTIF(A2:A8, "数?*")」

文字がわからないときは、「?」1文字の代わりとし、
 多くの文字の代わりには「*」を使う。

練習

次の表があります。各人がセル E2~E4 に COUNTIF 関数を使って求めなさい。

本の種類	冊数
歴史<日本>	3
文学<日本>	32
歴史<西洋>	4
数学(解析学)	21
数学(代数学)	12
数学(微積)	22
文学(西洋)	43

	A	B	C	D	E	F
1	月日	氏名	コピー枚数	何回コピーしたか		
2	2月3日	井手	3	井手	2	
3	2月9日	林	2	林	3	
4	2月13日	井手	3	藤井	2	
5	2月20日	藤井	6			
6	3月4日	林	3	井手と林がコピーした回数		
7	3月15日	林	6	5		
8	3月20日	藤井	2			

答え、セル E2 に
「=COUNTIF(\$B\$2:\$B\$8
,D2)」とします。
E7 は
「=COUNTIF (B2:B8, D2)
+COUNTIF (B2:B8, D3)」
としたものです。

4, COUNTIFS 関数

複数の範囲のセルに条件を適用し、すべての条件に一致した回数を返します。

書式： 「=COUNTIFS(条件範囲 1, 検索条件 1, [条件範囲 2, 検索条件 2]…)」

例

右図で、「山田さんが、
ミクス賛成、TPP 賛成、基
賛成何れか賛成の数。」は、
に、

「=COUNTIFS (B2:D2, "=○
ると、答え「1」。

「アベノミクス賛成、TPP

数。」は、セル A7 に「=COUNTIFS (B2:B5, "=○", C2:C5, "=○")」
とすると、答え「2」になり、
「井手と佐々木さんが、同時にアベノミクス賛成、TPP 賛成、
基地撤去賛成の数。」は、セル A8 に「=COUNTIFS (B5:D5, "=○",
B3:D3, "=○")」とすると、答え、「0」が返ってきます。

	A	B	C	D
1	名前	アベノミクス賛成	TPP賛成	基地撤去賛成
2	山田	○	×	×
3	佐々木	○	○	×
4	木下	○	○	○
5	井手	×	×	○

アベノ
地撤去
セル A6
")」とす
賛成の

5, IF 関数

書式： 「 =IF(条件式,その条件が真の時の処理, その条件が偽の時の処理)」

例: 上記の例題で、○なら「賛成」、「×」なら「反対」としてみましよう。

方法：

	A	B	C	D
1	名前	アベノミクス賛成	TPP賛成	基地撤去賛成
2	山田	○	×	×
3	佐々木	○	○	×
4	木下	○	○	○
5	井手	×	×	○
6				
7				
8				
9	名前	アベノミクス	TPP	基地撤去
10	山田	賛成	反対	反対
11	佐々木	賛成	賛成	反対
12	木下	賛成	賛成	賛成
13	井手	反対	反対	賛成
14				

下図の様に、表を A9 から
D13 までにコピーし、○、×
をすべて消去します。

次に、セル B10 に
「 =IF(B2=" ○ "," 賛成
",IF(B2=" × "," 反対",""))」とし
ます。